

第51回織研合織賞・第7回織研天然繊維特別賞

ニューフロンティア部門



世界最大級の複合材料展で賞を受けるなど海外からも高い評価

熱可塑性炭素繊維複合材料を使ったピンなしスパイクの開発
 Ⅱアシックス、サンコロナ小田、ナガセケムテックス、金沢工業大学革新複合材料研究開発センター

複雑形状の成形で新たな靴材に

アシックスは、自動車の部品や航空機の胴体などに使用され

る炭素繊維複合材料を靴底に採用し、スパイクピンがない陸上スプリントシューズ「メタスプリント」を共同開発した。

従来のスパイクピンをなくすることで、地面にピンが刺さって抜けるまでの時間が短縮できる。今までにないピレス構造と、ピンに代わる複雑な立体形状の靴底を実現した技術が、国内外で注目を集めている。

素材は、サンコロナ小田の炭素繊維強化熱可塑性プラスチック「フレックスカーボン」。炭素繊維に樹脂を隙間なく均一に

含ませた薄い基材を短冊状に切断し、散布・積層させて作ったシートだ。軽く、高強度でありながら複雑な形状をプレス成形で量産することができる。成形時に生じる端材は再利用が可能で、廃棄物を削減する。

サンコロナ小田はインテリア、アパレル向けの素材・製品メーカーだが、長年の系加工事業で培った分織・開織技術をベースにナガセケムテックス、金沢工業大学と完成させた。スポーツ用品や自動車部品など様々な用途へ拡販を進めている。

2021年2月22日(月)
 織研新聞 特集記事
 第51回織研合織賞 受賞者紹介